



第16回

日本褥瘡学会 在宅褥瘡セミナー秋田県

2026年10月25日(日) 12:00~15:30

受付開始 **11:00~**

企業展示 **11:00~16:00**

会場：**さきがけホール**

ご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて今年も“日本褥瘡学会第16回在宅褥瘡セミナー秋田県”を開催する運びとなりました。

今回は、“認知症”・“食べる”・“栄養”に関するエキスパートの講師陣を、お迎えしました。

認知症は褥瘡発生の直接的なリスクではありませんが、予防ケアや褥瘡処置時に問題となる時が度々あります。皆様も、ご経験があるのではないのでしょうか。認知症の理解を深めることが、効果的なケアの実践につながります。また“栄養”は、褥瘡予防にも治療にも、必須項目です。在宅の現場では、誤嚥を回避して口から食べる事が、重要な課題となります。今年のセミナーも実践に活かせる専門的な内容が受講できる貴重な機会となります。

また昨年に引き続き“WOC相談コーナー”もブースを増やして、皆様にお応えしていきます。

ぜひ皆様の多数のご参加を、お待ちしております。

日本褥瘡学会在宅褥瘡セミナー秋田県世話人

早川眼科伊奈皮ふ科医院 院長 伊奈 慎介

アルテンハウゼ手形住吉町 WOC 武田 美幸

定員：80名

対象：褥瘡ケアに携わる全ての医療・介護従事者など

主催：日本褥瘡学会

資料代：2,000円 **※当日、受付でお支払いください。**



申込方法：QRコードより申し込みください

申込〆切：**2026年9月30日(水) 12:00**

『お問い合わせ先』 第16回秋田県在宅褥瘡セミナー事務局

J A秋田厚生連 能代厚生医療センター 褥瘡対策室 佐々木 伸子

e-mail：jokuso@yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp

☎090-7565-3061 (当日連絡可)

セミナープログラム

時間	内容	担当
11:00~11:55	開場：受付開始 WOC 相談コーナー開始 ●企業展示開始	WOC 相談コーナー ・飛澤 貴子 WOC・猿田 真紀子 WOC ・武田 美幸 WOC
11:55~12:00	事務局連絡・開会挨拶	挨拶：世話人 伊奈 慎介 Dr.
12:00~12:45	講演 1 (45 分) 多職種連携による褥瘡ケア	秋田赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 加賀谷 奈緒子 先生 座長 佐藤 安岐子 WOC
12:45~13:30	講演 2 (45 分) 認知症高齢者へのアプローチ	市立秋田総合病院 認知症看護認定看護師 川越 智 先生 座長 佐藤 安岐子 WOC
13:30~14:00	休憩 (30 分) ●企業展示をご覧ください ●WOC 相談コーナー	
14:00~14:45	講演 3 (45 分) おいしく・楽しく！口から食べる支援	秋田県立循環器・脳脊髄センター 摂食・嚥下障害看護認定看護師 土田 美保子 先生 座長 伊奈 慎介 Dr
14:45~15:30	講演 4 (45 分) 褥瘡から「みる」栄養介入	秋田大学医学部附属病院 栄養士 渡邊 香里 先生 座長 伊奈 慎介 Dr.
15:30~	閉会挨拶・閉会 ●16 時頃迄、企業展示があります	挨拶：世話人 伊奈 慎介 Dr.

※参加証は、セミナー終了後に受付でお渡しします。
忘れずにお受け取り下さい！

会場案内

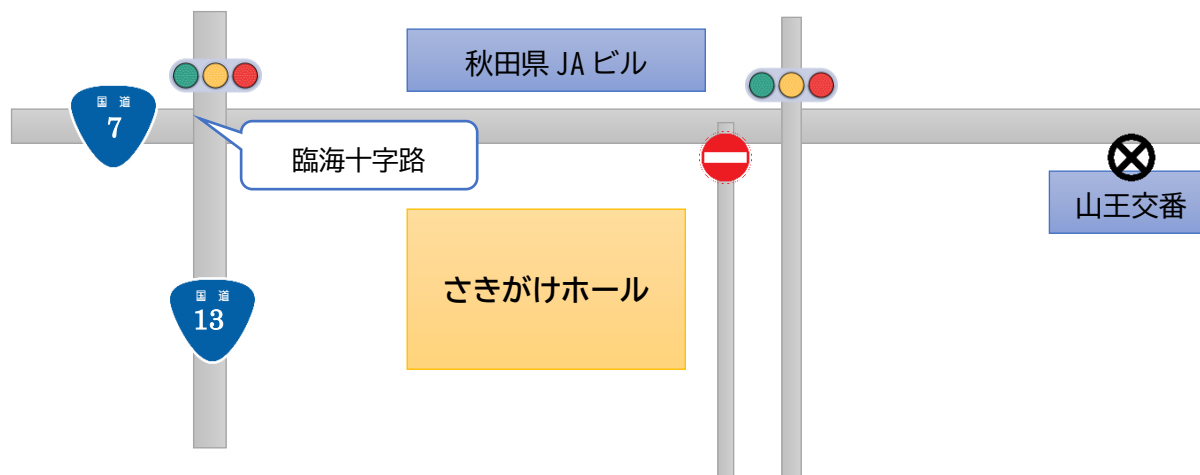
※館内での食事は不可ですが飲物は可能です。

さきがけホール

秋田市山王臨海町1-1（秋田魁新報社1階）

↓こちらからもアクセスできます↓

<https://www.mapion.co.jp/m2/39.718369782943064,140.08804319339023,17/layer=mapDeka>



【タクシー】

秋田駅西口より約15分

【バス】

1. 秋田魁新報社まで【乗車口】秋田駅前西口～【下車】山王交番前、徒歩約3分
 2. 秋田駅まで【乗車口】臨海十字路（JAビル前）～【下車】秋田駅西口
- ※路線名・バス時刻などは[秋田中央交通ホームページ](#)などをご確認ください。

【車】

秋田中央 IC より約30分（県道を秋田駅方向へ進み、秋田中央道路を經由、臨海十字路手前を左折）
秋田南 IC より約30分（国道13号線を土崎方向へ進み、臨海十字路を右折）

※駐車場はございますが、駐車台数が限られているため、なるべく公共交通機関をご利用ください



日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう！

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師（以下在宅褥瘡予防・管理師と略記）があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師（以下認定師と略す）と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。

申請資格は、

- 1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許証取得後4年以上を経過していること。
 - 2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
 - 3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防および医療に関与していること。
 - 4) 在宅褥瘡セミナー（3時間）を2回受講し、受講証明証（参加証がこれに相当します）を提出すること。
- などが主な要件となります。詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。